

Rainbow letter

2021.10 No. 26

日本周産期メンタルヘルス学会・ニュースレター

学術集会・ワークショップ/シンポジウム参加報告

第73回日本産科婦人科学会学術講演会(新潟市・4月)、第117回日本精神神経学会学術総会(京都市・9月~)

日本精神神経学会と日本産科婦人科学会が協働で作成した「精神疾患を合併した、或いは合併の可能性のある妊産婦の診療ガイド」の総論編・各論編がともに公開されたことから、両学会においてワークショップ/シンポジウムが企画されました。

新潟では鈴木理事長と川崎医大産婦人科下屋教授が、京都では鈴木理事長と慶応大学精神科中川准教授が座長/コーディネーターを務められ、各々4~5人の作成委員が担当CQに関連した課題を概説しました。残念ながら、コロナ禍のため、ともに人影はまばらで、おそらく皆様はweb視聴されたのではないかと思いますが、精神科・産婦人科連携の重要性が強調された充実した企画であったと思います。私は京都で、『私たちが知っておくべき精神疾患合併症妊娠への考え方』というタイトルで、「産科医はこんなふうに考えています」という具合に、主として精神科の先生方へのメッセージを主観も交えてお話させていただきました。いずれにせよ、今回の診療ガイドの公開によって、より様々な状況に合わせた対応が可能になったと思われます。内容につきましては学会HPをご参照ください。(評議員/鈴木俊治/日本医科大学女性診療科・産科)

第117回日本精神神経学会学術総会(京都市・9月~)

本総会はハイブリッド開催でした。鈴木利人先生(日本周産期メンタルへルス学会 理事長)、鈴木健文先生(山梨大学医学部精神神経医学講座)の座長の下、「周産期メンタルへルスに関連する諸問題」のシンポジウムが行われ、竹内崇先生(東京医科歯科大学精神科)からは、現状の動向と課題、地域の特性に合わせた協働システム整備の必要性をご提言頂きました。根本清貴先生(筑波大学精神神経科)からは精神科医の関心が高い妊娠・授乳中の精神科薬物療法について、プレコンセプションケアも含めた啓蒙、最新の知見へのアップデートを行って頂き、私、清野は妊産婦に対する精神療法について対人関係療法の視点でお話ししました。牧野真太郎先生(順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科)からは産科医の立場からコロナ禍に置かれた妊産婦の現状をふまえ、新しい生活様式における周産期メンタルへルスサポート体制についてご提言を頂きました。さらに、山下洋先生(九州大学病院子どものこころの診療部)からは、周産期メンタルへルスの実践で求められる養育環境と養育能力のアセスメントの枠組みについて、養育行動における親の情報処理パターンの歪みや、ボンディングとの関連などをふまえて詳細にご提示いただきました。

周産期メンタルヘルス領域への精神科医の関心を高め、地域における多職種協働の実現につながる有意義なシンポジウムとなりました。 (評議員/清野仁美/兵庫医科大学精神科神経科)

<連載企画> 私たちのまちのメンタルヘルスケア活動 ⑤

順天堂大学産科の周産期メンタルヘルスケア

順天堂大学 産科外来主任 岩田真由美、産婦人科非常勤准教授 齋藤知見

当院は地域周産期母子医療センターとして、小児科・小児外科と連携し、多くの胎児疾患の管理、ハイリスク妊娠の管理を行っており、また2014年からは麻酔科・ペインクリニックとともに24時間体制での無痛分娩を提供しています。このような特性から当科のメンタルケア対象者は、胎児疾患や不育症等による流産・死産を経験された方や分娩に不安を感じる方(分娩恐怖症)が比較的多いのが特徴の一つです。

初診時(分娩予約時)に全例メンタルヘルスのスクリーニングを行い、要支援妊婦あるいは要観察妊婦を抽出します。それぞれが抱えるリスク内容に応じて、当院メンタルクリニック外来、助産師外来、周産期メンタルヘルス外来に紹介し、継続的支援を開始します。また病院ソーシャルワーカー、小児専門看護師等へ情報提供を行い連携する症例もあります。



オンラインによる要保護児童対策地域協議会(要対協)

周産期メンタルヘルス外来は2017年に開設され精神科でトレーニングを受けた産科医による心理療法(1回60分)を 行っています。ご主人同席のカップル面接や産後症例にも対応しています。また地域保健師、子ども包括支援センター担 当者、あるいは病院ソーシャルワーカーが同席することもあります。

以上のように周産期メンタルヘルスケアの三本柱である心理支援、ソーシャルワーク、薬物療法のバランスを意識しながら、多職種連携がスムーズに機能するように、またそれが患者さんへの温かなメッセージとして伝わるよう心がけながら一人一人のケースに添ったオーダーメイドのチーム医療に取り組んでいます。

企画・発行:日本周産期メンタルヘルス学会 情報関連委員会

当学会では会員の皆様にとって有用な情報をニュースレターで取り上げていきます。 ご意見やご要望がありましたら事務局までお知らせください。